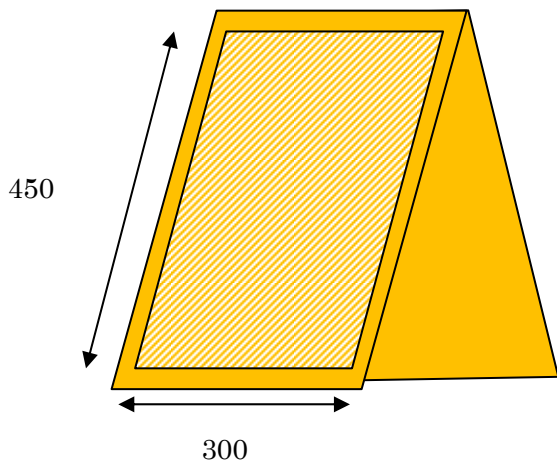


ヤンバルクイナ交通事故対策看板の設置

環境省やんばる野生生物保護センターで把握している過去の事故発生状況によると、事故が多い地点は年によって異なり、同じ場所で毎年起きているとは限らない。一方、2007年5月～2008年4月までの間に行った路上への出現状況調査の結果によると、出現が多い場所には偏りが見られる。また、同調査における出現場所と調査期間中に起きた事故の発生場所はある程度一致していることから、調査と平行して出現が多く見られる場所に対策を行うことが有効ではないかと考えられる。

そこで、2008年4月～6月の間に類似の調査を（社）沖縄建設弘済会が実施していることから、調査中に得られた出現場所のデータを基にやんばる野生生物保護センターが簡易看板を適宜設置し、今年の出現状況に対応した対策を実施する予定。併せて、地元広報誌等による看板の周知を行い、注意を呼びかけたい。



設置予定看板